

東京経済大学報

2026年度
第59巻4月臨時号



2026年度 大学役職者から新入生へのメッセージ

2026年度 新任教職員紹介

TOPICS 東経大のいま

いま、ここ、東経大生。

東京経済大学

2026年度新任教職員紹介



経済学部

専任講師
木口 憲明
(きぐち のりあき)

- ①ゲーム理論、経済学入門
- ②バドミントン、NBA観戦
- ③経済学の学問としての面白さも伝えるような授業をしたいです。



経済学部

特別招聘教授
荒木 宏子
(あらか ひろこ)

- ①社会科学におけるデータサイエンス実践 他
- ②DIY、絵画、スポーツ観戦
- ③データ駆動社会を楽しく生きる思考と手法を共有したいです。



経営学部

専任講師
南 航太郎
(みなみ こうたろう)

- ①情報管理論、情報リテラシー
- ②旅行、料理
- ③より良い教育・研究に貢献できるよう、頑張ります！



経営学部

特命講師
野田 健
(のだ たけし)

- ①会計専門職論、会計専門職ワークショップ
- ②音楽鑑賞、カラオケ、ものまね
- ③本学に貢献できますように精一杯尽力させていただきます！



コミュニケーション学部

特任講師
飯島 尚憲
(いじま ひさのり)

- ①TOEIC I、海外言語文化研究IV 等
- ②旅行、カフェ巡りが趣味です。
- ③研究、授業、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



コミュニケーション学部

特任講師
武佐 モハンマド
(むさ もはんまど)

- ①海外言語文化研究、English Workshop 他
- ②旅行、バドミントン
- ③AIと実学を融合した国際教育の推進



コミュニケーション学部

特別招聘教授
上松 大輝
(うえまつ ひろき)

- ①プロンプティング実習、社会を取り巻く情報技術
- ②インターネット、ギター、バンド
- ③東経大がAI教育の最先端となるよう尽力させていただきます。



現代法学部

教授
本山 敦
(もとやま あつし)

- ①民法(家族法)、民法(物権法)
- ②読書
- ③東京生まれですが、東京勤務は27年ぶりです。



現代法学部

准教授
白石 幸輔
(しらishi こうすけ)

- ①競争と法(主に独占禁止法です)、ゼミ
- ②独占禁止法の研究、格闘技観戦
- ③伝統と実績の東経大にふさわしい教員となれるよう頑張ります！



現代法学部

准教授
西野 勇人
(にし の はやと)

- ①高齢者福祉と法、福祉調査 他
- ②自転車レース観戦、サイクリング
- ③学びながら少しずつ貢献できるよう努めます。



現代法学部

客員教授
加畑 貴義
(かばた たかよし)

- ①法プロフェッショナルプログラム関連
- ②旅行(史跡巡り)、スポーツ観戦
- ③学生と議論をしながら作りあげていく双方の講義を目指します。



全学共通教育センター

教授
石川 牧子
(いしかわ まきこ)

- ①生命の科学、総合教育ワークショップ 他
- ②海好き。一級船舶を取りたてです。
- ③自然豊かなキャンパスで、文理をつなぐ教育を目指します。



全学共通教育センター

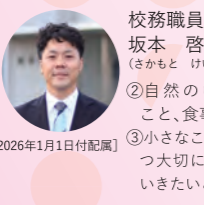
特任講師
井上 健人
(いのうえ けんと)

- ①英語コミュニケーション、総合英語セミナー
- ②バドミントン、海外旅行
- ③対話型授業で英語の楽しさを伝え、留学も積極的に支援します！



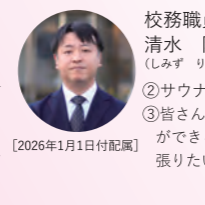
専任職員

総務課付
木村 真巴子
(きむら まみこ)
②語学、キックボクシング、料理
③丁寧に、一つひとつのお仕事に向き合っています。



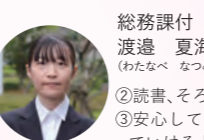
[2026年1月1日付配属]

校務職員
坂本 啓太
(さかもと けいた)
②自然の中で過ごすこと、食事
③小さなこと一つひとつ大切に、貢献していきたいと思っています。

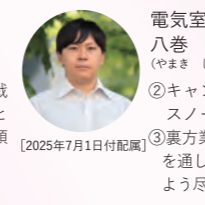


[2026年1月1日付配属]

校務職員
清水 隆太郎
(しみず りゅうたろう)
②サウナ、スポーツ観戦
③皆さんの力になることができるように日々頑張りたいと思います。



総務課付
渡邊 夏海
(わたなべ なつみ)
②読書、そろばん
③安心して学び、成長出来る環境を守っていけるように努力します。



[2025年7月1日付配属]

電気室職員
八巻 翔太
(やまき しょうた)
②キャンプ、登山、スノーボード
③裏方業務ですが、設備を通してお力になれるよう尽力いたします。

新入生の皆さん、東京経済大学へのご入学、誠におめでとうございます。

皆さんがこれから過ごす4年間の大学生活は、高校までの学びとは大きく異なり、自らの意思と責任において選び取った学問分野を主体的に探究していく時間となります。入学を目標としてきた大学において、知的好奇心を存分に発揮し、自身の可能性を大きく伸ばしていられることを心より期待しています。

東京経済大学は、1900年、実業家・大倉喜八郎によって創立され、125年余にわたる歴史と伝統を有する大学です。創立当時の明治期、日本は国際貿易の経験がまだ浅く、諸外国との取引において不利な立場に置かれることも少なくありませんでした。また、取引相手から十分な信用を得られず、国際商取引が円滑に進まない状況も見受けられました。こうした時代背景のもと、大倉喜八郎は、商取引の方法のみならず、その根底にある精神を日本の若者に伝えることを志し、本学の前身を赤坂葵町に設立しました。

その際、大倉喜八郎が私たちに示したのが、本学の建学の精神である「進一層」です。これは、さまざまな困難に直面したとしても、決して立ち止まることな

く、さらに一步前へ踏み出し、困難を乗り越えていくとする姿勢を意味しています。その精神を今に伝える象徴として、国分寺キャンパスの進一層館前には、大倉喜八郎の銅像が建てられています。

大倉喜八郎はまた、「退一步」の対立概念として「進一層」を挙げています。「退一步」とは、物事を成し遂げるにあたり、常に自己を省察し、時には一步身を引いて事の成り行きを冷静に見極める心構えを指すものです。しかしながら、ひとたび難局に直面した際には、過度に逡巡することなく、将来を見据えて前進する決断こそが、困難を打開する原動力となります。その意味において、大倉喜八郎が「現代はすべからず『進一層』で行かなければならない」と述べた言葉は、今日においてもなお、私たちに重い示唆を与えています。

新入生の皆さんには、本学の長い歴史と建学の精神を受け継ぎ、「進一層」を胸に刻みながら、自らの学びと人生を主体的に切り拓いていけることを心より願っています。



学長 小川 英治
(おがわ えいじ)

2026年度
新入生の皆さんへ

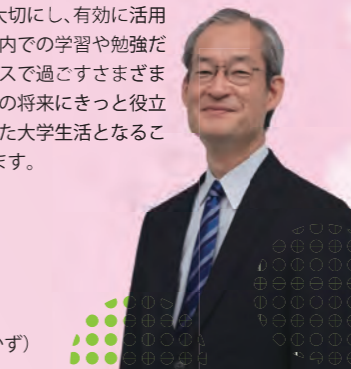
大学役職者から 新入生への メッセージ

これから大学での4年間が始まります。密度の濃い時間を大切に、有効に活用してください。教室での学習や勉強だけでなく、キャンパスで過ごすさまざまな経験は、みなさんの将来にきっと役立つはずで、充実した大学生活となることを心より祈念します。

「世の中の大事なことってたいてい面倒くさいんだよ」とは、宮崎駿さんの言葉。何事も自分で動くことを忘れず、勉強、課外、仲間づくり、特に日々の小さなことを大切に、充実した大学生活をおくってください。

副学長

竹内 秀一
(たけうち ひでかず)



副学長

羽貝 正美
(はがい まさみ)



高校までの「勉強」から、大学での「学習」へ。自ら問題意識を持ち、キャリアを見据えながら、経済学を「制度・データ・理論(応用)」という柱で学びを深めてください。また、得た知識を礎とし、新しい友人との出会いを糧に、複雑化する世界で活躍できる力を共に鍛え上げていきましょう。

大学は、皆さんの世界を大きく広げる場です。新しい学問や多様なものの見方、友人との出会いの中で、多くの学びが得られるでしょう。挑戦を重ねる日々が実り多い学生生活となることを願っています。

大学は楽しい場所ですが、その自由には責任も伴います。学業や社会経験を通じて見聞を広め、自ら育てる意識で4年間を過ごしてください。その主体的な姿勢は、就職活動や将来のキャリアを切り拓く確かな力となります。

経済学部長

羅 歆鎮
(ら かんちん)



経営学部長

原口 恭彦
(はらぐち やすひこ)



コミュニケーション学部長

北山 聡
(きたやま さとし)



大学生らしい学び、そして充実した学生生活を期待しているのであれば、ゼミに入ることを強くお勧めします。本格的なゼミ活動は2年生からが基本となりますが、どのゼミが自分に向いているかが1年生の間によく調べておきましょう。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活のスタートにあたり、期待に胸を膨らませていることと思います。東京経済大学は学部での専門教育と共に全学的な教養教育を重視してきました。多様な分野における学びを通して、皆さんの視野を大きく、豊かに広げて下さい。可能性は無限大です。

四年間は長いようで短い?何をしようか迷っている間にはほとんど過ぎてゆく。まずは信頼できる情報を得て、可能ならお試しでやってみる。期限を切ってしっかり迷う。そして決断。自分で決めた「何か」に打ち込むならば、四年間は短いようで長いはず!

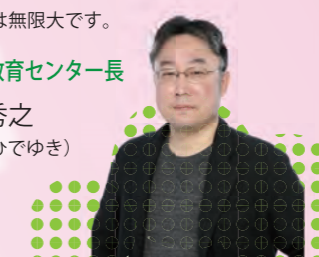
現代法学部長

野村 武司
(のむら たけし)



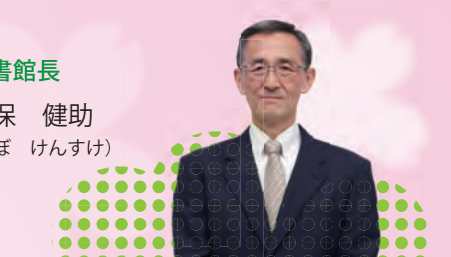
全学共通教育センター長

高津 秀之
(たかつ ひでゆき)



図書館長

久保 健助
(くぼ けんすけ)



2025 年度卒業式、 2026 年度入学式を挙行政！

2026年3月23日(月)に2025年度卒業式を、2026年4月1日(水)に2026年度入学式を挙行政しました。

2025年度卒業生・修了生は1,483名(大学院含む)、2026年度入学生は1,694名(編入学、大学院等を含む)となりました。

本学教職員一同は、2025年度に卒業された皆様のご活躍をお祈りしています。また、2026年度に入学された皆様をはじめ、在学生在が充実した学生生活を送れるよう、サポートします。



授業のある日は100円で朝食！ 「100円朝食」が13年目を迎える

東京経済大学父母の会と東京経済大学生協は、2026年4月8日(水)より「100円朝食」の提供を開始しました。

この取り組みは、在学生の生活リズムを整えて健康増進を目的として2014年度から継続しているもので、今年度で13年目を迎えます。

【実施】2026年度1期：4月8日(水)～7月22日(水)まで

2026年度2期：9月18日(金)～新年1月25日(月)まで

【時間】8：00～8：50 ※土日祝日と長期休暇期間を除く全授業日

【対象】本学学部の新入生(休学生・非正規学生を除く)

【価格】100円 ※1食あたり250円を父母の会が補助

【場所】葵陵会館1階 大学食堂 ※2期からは葵テラスEASTに移ります



新女子寮「葵レジデンス」で入寮式を開催！ 寮生同士の交流もスタート

2026年3月29日(日)、新女子学生寮「葵レジデンス」の入寮式を開催しました。当日は男子寮である国際交流会館の寮生も含む約40名が参加し、親睦を深めました。式典では寮生活のルール説明のほか、先輩寮生が生活のコツや、避難訓練などの活動を紹介しました。会場ではさまざまな新入生の疑問に先輩が直接回答していました。今後は他大学との交流なども予定されており、充実した生活の幕開けとなりました。



いま、ここ、 東経大生。 2026年度の抱負



※2026年4月取材

